

取り組み状況

2018年12月12日

以下、当社における当方針に関連する取り組みの状況を記載致します。

➤ 「お客様本位の業務運営タスク・フォース」の開催状況

2018年1月1日より11月30日まで 合計7回

- 「お客様本位の業務運営タスク・フォース」による対応策の具体例

- 当社は金融商品の組成に携わる事業者として、当社が組成する金融商品について、販売会社が受領した最終投資家からのご意見をタスク・フォースにおいて共有・議論しています。今後も継続的に実施いたします。
- 当社は金融商品の組成に携わる事業者として、新たに販売会社と取引を開始するにあたって、あるいは既存の販売会社に対して実施する定期的なレビューにおいて、販売会社の金融商品の提供に係る内部管理態勢（例：適合性確認手順、合理的根拠適合性の確認手順、苦情取扱手順）を確認しております。本年より、定期的なレビューに際して、各販売会社における「顧客本位の業務運営に関する原則」の採択、その後の取組状況を確認することとし、これらの確認作業を通じ、最終顧客にふさわしいサービスの提供がなされる態勢があることを確認しております。
- 全従業員を対象として、経営陣と社員が対話を行う集会においてお客様本位の業務運営の重要性について周知いたしました。

➤ お客様向けセミナーの開催状況

2018年1月1日より11月30日まで 合計19回 のべ 939名にご参加頂きました。

※但しIR関連セミナー及び特定の顧客向けの小規模セミナーは除いております。

当社では様々なセミナーを通じてお客様への情報提供を行っております。

一般的な内外経済情勢や投資環境といったセミナーに加えて、急速に広がるフィンテックや、重要性を増すESG投資やSDGs（持続可能な開発目標）に関するセミナー、また新しい規制に伴う実務セミナー等も開催しお客様への幅広い情報提供に努めております。